

令和7年3月3日(月)
定例市長記者会見

13時10分から
市庁舎東館8階 802会議室

TOYAMA CITY

発表項目

1. 新たな公共交通サービスの開始について

【活力都市創造部 交通政策課】

2. 富山市科学博物館「サイエンス・ラボ」の完成とオープニングイベントについて

【教育委員会事務局 科学博物館】

新たな公共交通サービスの開始について

◆ 概要

3月から新たな公共交通サービスを開始することで、さらなる利用促進を図り、持続可能な公共交通を実現する。

◆ 新たなサービス

- ① 富山港線 富山駅停留場における可搬式運賃箱の導入
- ② JR高山本線 西富山駅における西側からのアクセス改善
- ③ 市営八尾コミュニティバスにおけるEVバスの導入

① 富山港線 富山駅停留場における可搬式運賃箱の導入

◆ 供用開始 令和7年3月3日(月) ※平日7:30～8:30のみ

◆ 概 要

- ・ 富山駅停留場の乗車扉付近に可搬式運賃箱(ICカード対応)を導入
- ・ 多客時間帯は通常の降車扉に加えて乗車扉からの降車が可能

◆ 対象停留場

富山駅停留場 1番・3番ホーム
(富山港線区間からの到着電車)



② JR高山本線 西富山駅における西側からのアクセス改善

◆ 供用開始

令和7年3月27日(木) ※開通式(10時～)終了後

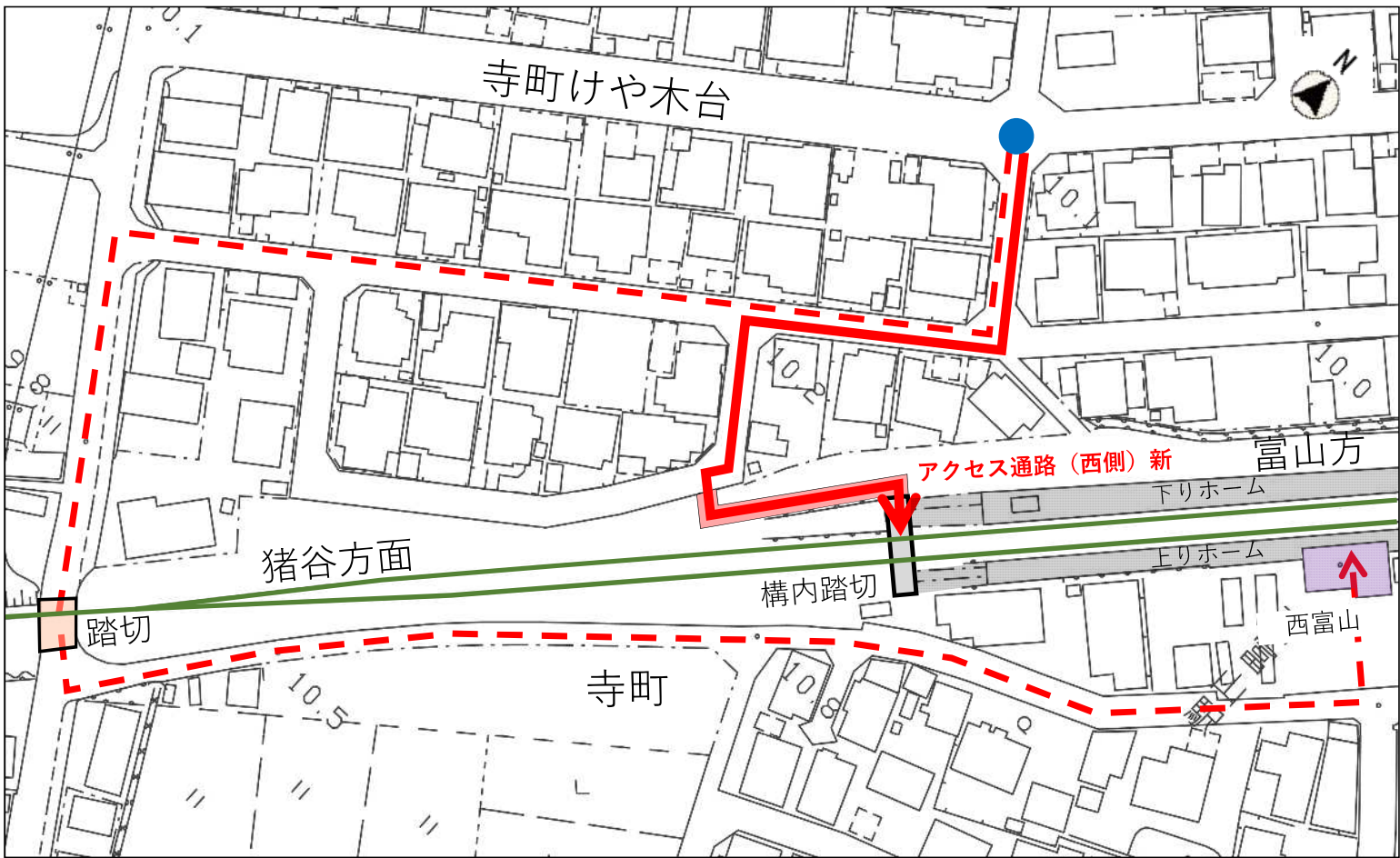
◆ 概 要

- ・西富山駅の西側に通路を新設

◆ 主な効果

- ・駅へのアクセス時間の短縮
例)寺町けや木台 徒歩11分 → 5分(6分の短縮)
- ・呉羽丘陵を目的地とした新たな利用者の創出など

② JR高山本線 西富山駅における西側からのアクセス改善



③ 市営八尾コミュニティバスにおけるEVバスの導入

- ◆ 供用開始 令和7年3月31日(月)
※3月26日(水)に試乗会を開催

- ◆ 車両概要

- ▶ 運行路線 主に中核線(黒瀬谷線、保内線)
- ▶ 乗車定員 48名
- ▶ 走行可能距離 約280km

- ◆ メリット

- ① CO2削減、騒音減少による環境負荷の低減
- ② 災害時における移動電源車としての活用



【イメージ写真】

富山市科学博物館「サイエンス・ラボ」の完成と オープニングイベントについて

富山市科学博物館展示更新計画

第1期 サイエンス・ラボ

令和7年3月22日(土) オープン



【完成イメージ図】

正面入口近くの工作教室を改修して整備
隣室の休憩室から窓越しに様子が見える

サイエンス・ラボ とは

- ◆ 観覧者を対象にした科学実験や解説イベント等を開催する場
- ◆ 光の実験や、大型モニターによるわかりやすい解説等ができる
- ◆ 定員40人程の観覧スペース



科学実験の様子（科学博物館ロビーにて）

オープニング イベント

◆日時

令和7年3月22日(土)・23日(日)

◆内容

学芸員と外部講師による実験や解説
各日7回(各30分程)

◆定員

40人(先着順で当日9:10から受付、
1人2タイトルまで観覧可)



ピクトサイン

オープニング イベント の 各タイトル

開始時間	3月22日(土)	3月23日(日)
10:00	つばさをもつ実の飛び方	世界一かんたんブーメラン
11:00	化学発光～いろいろな色～	音の不思議を調べよう
11:50	太陽系の大きさを実感してみよう！	光の色を分けてみよう
12:45	外来カミキリムシを見比べよう	世界一かんたんブーメラン
14:00	世界一かんたんブーメラン	音の不思議を調べよう
15:00	発明！？光で回る輪ゴムの車輪！	ミクロの世界をのぞいてみよう
16:00	世界一かんたんブーメラン	重曹とクエン酸の火山ふん火大実験

世界一かんたんブーメラン	講師：斎藤吉彦氏（元 大阪市立科学館館長）
音の不思議を調べよう	講師：月僧秀弥氏（富山大学教育学部准教授）

※ 各タイトルの所要時間は約30分間 ※ 先着順で当日9:10から受付 ※ 1人2タイトルまでの観覧